

---

---

公益社団法人日本交通政策研究会

より効果的な高齢運転者の交通事故対策

シンポジウム

---

---

平成24年1月

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、公益社団法人日本交通政策研究会では、下記のとおりシンポジウムを開催いたしますので、ご関心をお持ちの皆様のご出席を賜りますようご案内申し上げます。

1. 開催趣旨

近年増加しつつある高齢運転者の交通事故に対して様々の方面から現状分析やそれに基づいた対策の提案が行なわれている。こうした現状分析や対策の提案の多くは、事故データないし保険データを基に行なわれている。この2つの事故関連データは内容的には共通する部分は多いもののそれぞれ特徴を有している。把握している事故の範囲として、前者は人身事故のみを対象としているのに対し、後者は物損事故も含んでいる。また前者は、事故が発生した時点での状況が詳細に記録されているのに対し、後者は事故後の被害者の損傷状況や損害の程度が把握できる。

本シンポジウムでは、主に事故データから見た高齢運転者の交通事故の現状とこれを基に安全運転教育の内容として充実すべき点についての整理と、保険データを基に高齢運転者に対する自動車保険の現状を踏まえて改訂の背景と、自動車保険を高齢運転者の交通事故対策として考えるうえでの課題を整理する。これらを基に高齢運転者による交通事故により効果的に対応していくためには、①高齢運転者に対する安全教育の内容として、高齢者の身体能力や健康状態と運転能力の関連性等に加え、自動車保険の仕組みや現状等を加える必要がある事、②高齢運転者の交通事故に対しては、交通事故対策としての対応に加え、地域の交通政策や福祉政策との連携を図る必要がある事、そして、③高齢運転者による交通事故対策の必要性を社会や高齢者自身により明確に認識出来るものにするために事故データと保険データの統合に加え、ドライブレコーダーデータや緊急治療データとの統合も望まれる事を示す。

2. 開催日時 平成24年2月27日（月）14:00~17:00

3. 開催場所 都市センターホテル（日本都市センター会館内） 6F 601号室

東京都千代田区平河町2-4-1 TEL:03-3265-8211

アクセス：有楽町線〔麴町駅〕1番出口（半蔵門方面出口）より徒歩約4分

有楽町線・半蔵門線「永田町駅」4番・5番出口より徒歩約4分

南北線「永田町駅」9番出口より徒歩約3分

丸の内線・銀座線「赤坂見附駅」より徒歩約8分

JR「四谷駅」麹町口より徒歩14分

#### 4. 構成

##### 基調報告

高齢者交通事故の現状と事故削減のための対策とその課題 ―事故データから見て―

西田 泰氏(科学警察研究所交通科学部部長)

高齢者の交通事故と自動車保険―自動車保険の改訂とその背景―

堀田一吉氏(慶応義塾大学商学部教授)

##### パネルディスカッション (タイトルは仮)

事故対策の現場から 佐伯勝幸氏(自動車事故対策機構安全指導部)

損害保険から見た高齢者の事故の現状と課題 大坪 護氏(日本損害保険協会業務企画部)

事故の社会的費用の推計 山口健太郎氏(三菱総合研究所地域経営研究本部)

コーディネータ 鹿島 茂氏(中央大学工学部教授、当研究会理事)

最初にパネラー3人の方にそれぞれの経験を基に高齢運転者の交通事故対策として望まれて点を両データを併せて活用する事の重要性も含め話していただく。その後西田先生、堀田先生を加え高齢運転者を対象とした総合的な安全運転教育の内容やその効果、自動車保険の設計に交通事故の発生を抑制するとの視点を明示的に加える事の可能性やその効果、そして近年整備が独立して進みつつある交通事故に関連するデータベースの統合利用の可能性やその意義等について意見を交換する。

##### 質疑応答

5. 参加費 無 料

6. 申 込 office@nikkoken.or.jp  
または以下の参加登録システムでお申込下さい。  
<https://ssl.alpha-prm.jp/nikkoken.or.jp/system/entries/add/13>

7. 定 員 80名

\*申込戴く方へ、お断りの連絡がない場合は定員内です。

会場の入場者数には限りがございますので、おそれいりますが、WEB、電子メールにより事前にお申込みください。

お問い合わせ先

公益社団法人 日本交通政策研究会

〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-12-6 守住ビル 4階

TEL : 03-3263-1945 E-mail : office@nikkoken.or.jp

FAX : 03-3234-4593 Website : <http://www.nikkoken.or.jp/>